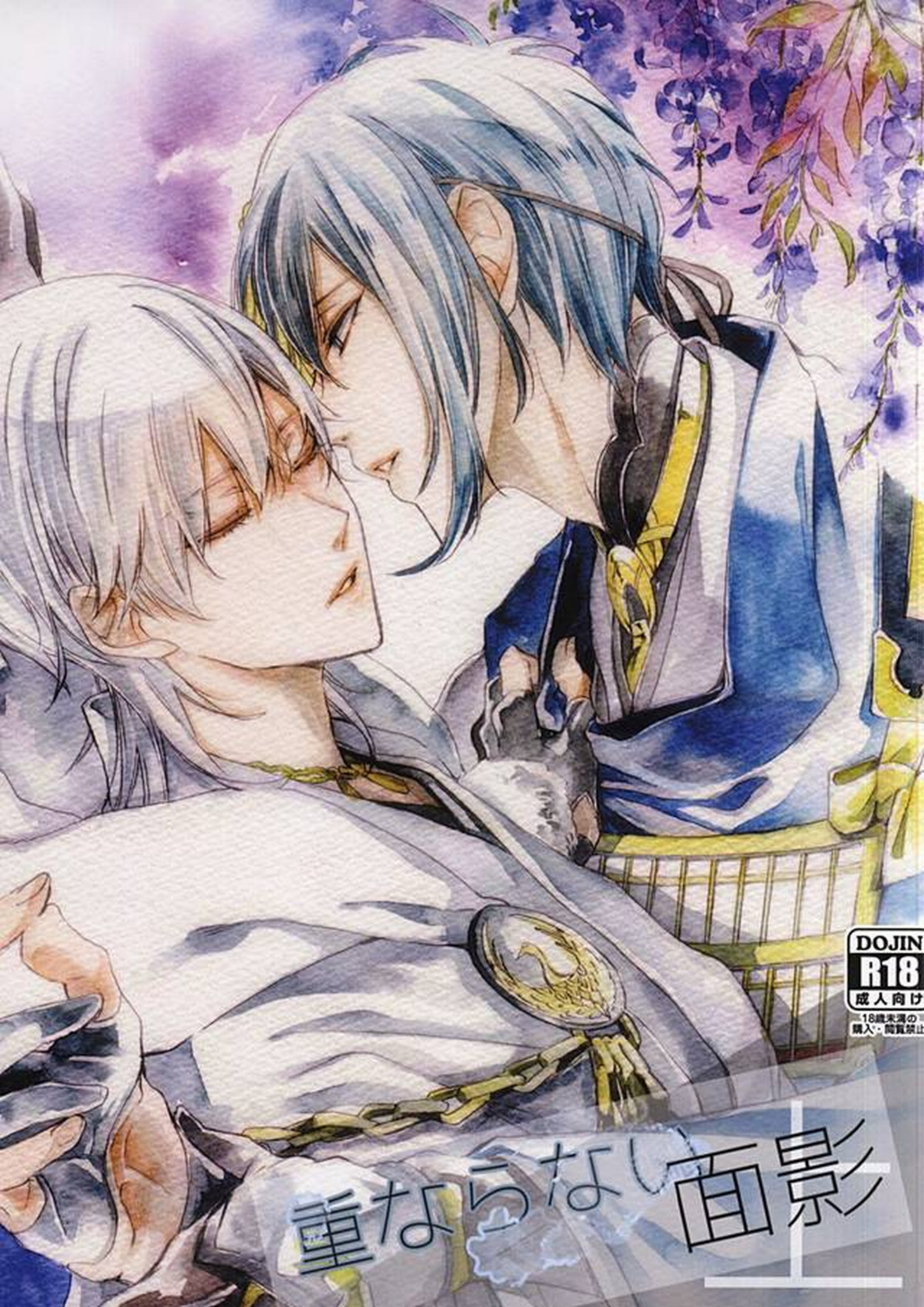




DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

重ならない面影

どんな道を歩いたって

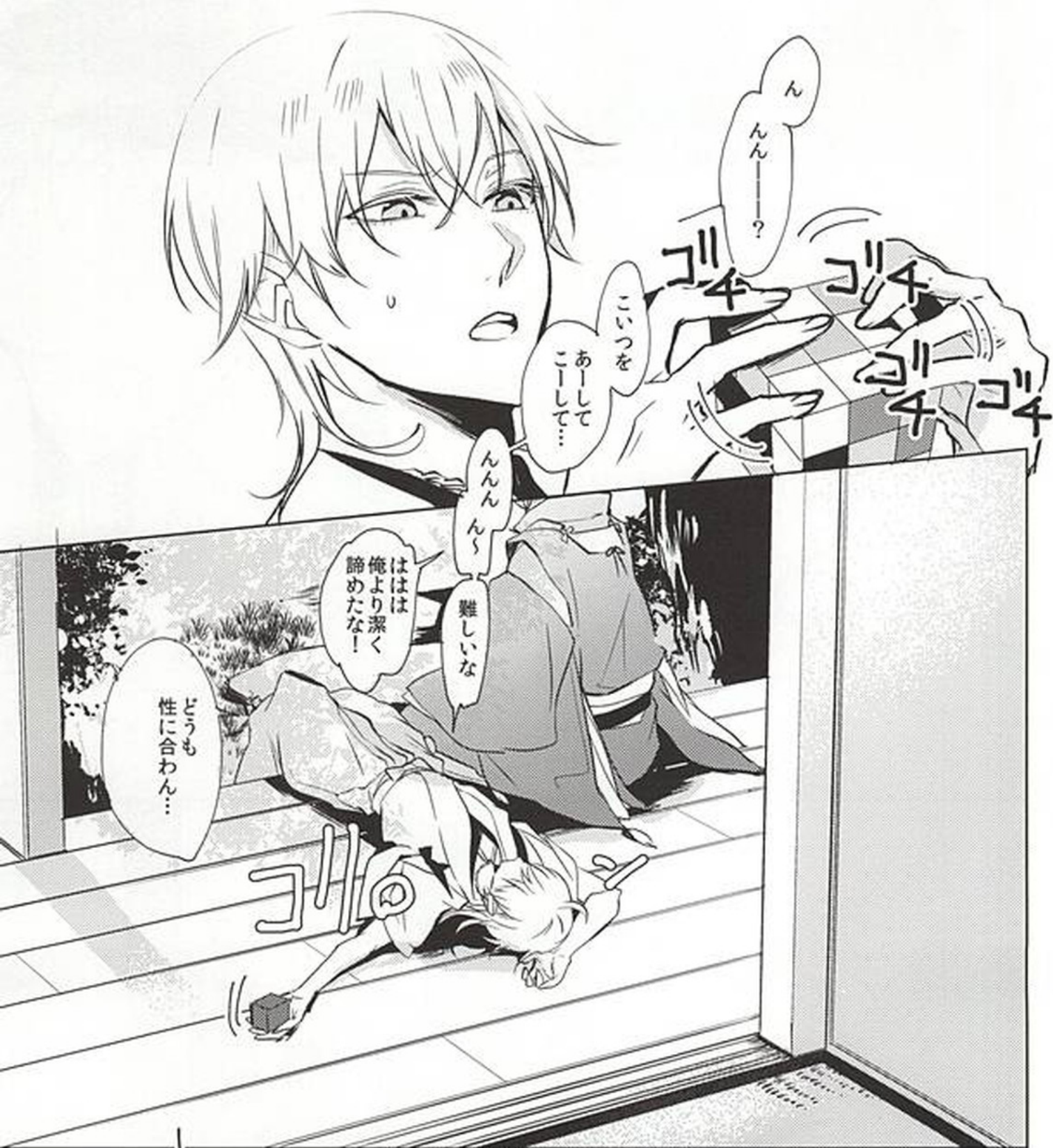
ふと空を見上げると

そこには物言わぬ君がいるんだ































やはり少し
寂しい





悠久の中で
あやつが何を失い
何を得てきたのか…

俺にはわからん

だがそれは
決して決して
ならぬものだ



決して

見ては
いかんのだ



もう！
肝心な所は
いつもそうやって
はぐらかして…

まあ要するに
あれだ…

互いに好きあつては
いたが

刀である以上
別離する時が来ると…

千年か…
その間、互いに
色々あつたんだろう

何にせよ
俺達がむやみに
首を突つ込むべきじゃ
ないと思うがな…





それとなく
アピールしていく
のが肝心だよ？

カラ

あはは！
流石だなあ光忠
頼りになるぜ

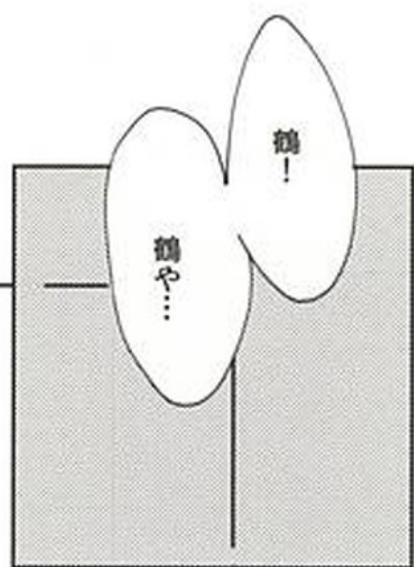
だがなあ

あいつは俺の事など
見てはくれんよ…

今はただ

思い絶えなむ

とばかりを







鶴は俺が
嫌いかな？

……



そ、んなわけ

ないだろ…





別に君が悪いわけじゃない……ただ……

君のその瞳の
三日月を見るたび……

貞泰殿と共に
逝けなかった屈辱を
思い出してしまふ……

鶴……
俺は決して
そのような事……

やめてくれ！

!!



鶴ちゃん！









眠れぬのか？
こんな所では
風邪を引いて
しまうぞ？

兄様

月光に白はよく映える
おぬしはほんに美しいな

よきかな
よきかな



ははは
兄様は昔から
冗談がお上手だ

何を言うか！
本当の事を
申しておるだけだ





…俺もお慕い
しておりますよ？

兄様

なに
さようか！

ほんに…
おぬしときたら

いかん
これではますます
別れがたくなつて
しまった



あなや！
これはまた驚いたな

鶴に一本
取られるとは…



ははっ

先に打ち明けたのは
兄様ではないですか

おお

そうだな…

…そうだ

何ともまあ……

羽生
儚いものよな



おぬしと出会うてから
ほんの一時か……

虚しいものだ



ああ、いや
まさか兄様が
寂しいだなんて……





……ここで
お別れです

兄様

この先

己の行く末など
わかりません

一年と経たず
この刃が折れるかも
しれません

あるいは
百年二百年と
生き続けるかも
しれません

何処かもわからぬ
戦場で

兄様と刃を交える事も……
あるかもしれません





この鶴丸国永
何処にしよう
命ある限り兄様の事
をお慕いしております



ですがどうか
忘れないで下さい



……
ならば俺も……



繋がれておく
というの
存外良いものではないか



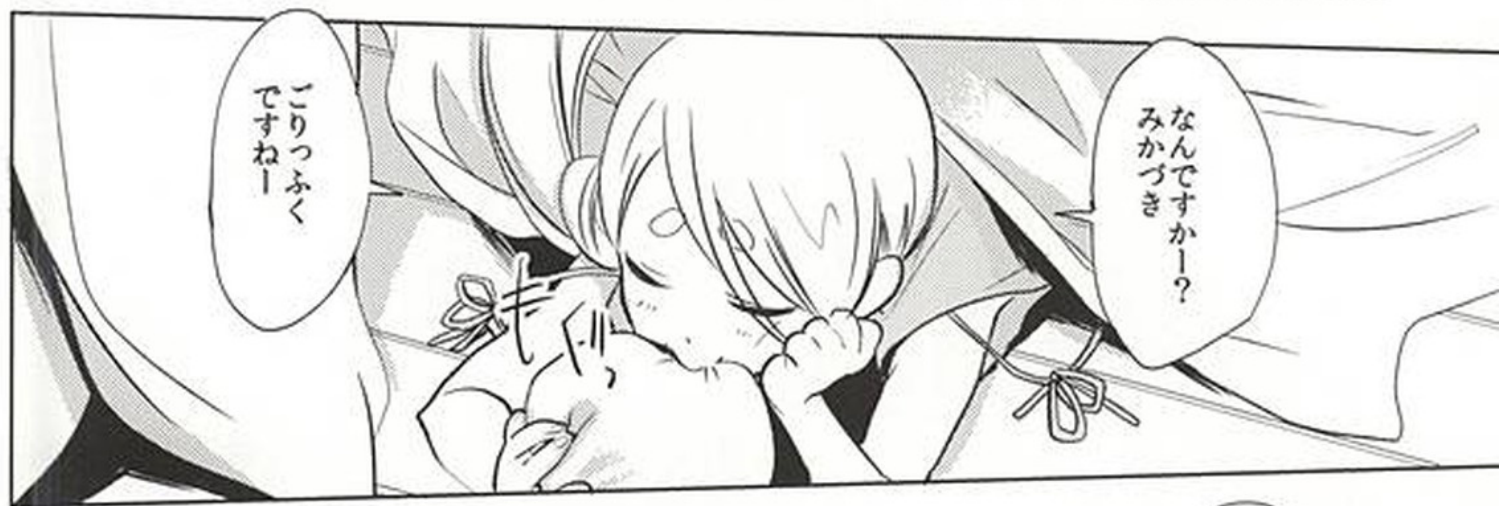
人如きには振れぬように
出来ぬものかと
思ふたことか…

どうにかおぬしの刃を
捻じ曲げて

俺が何度…

何度…











調子のつて
潰れちゃうし
三日月さんじゃないと
やだってダダこねるしで…

すみませんけど
鶴ちゃんの介抱お願い
出来ますか？

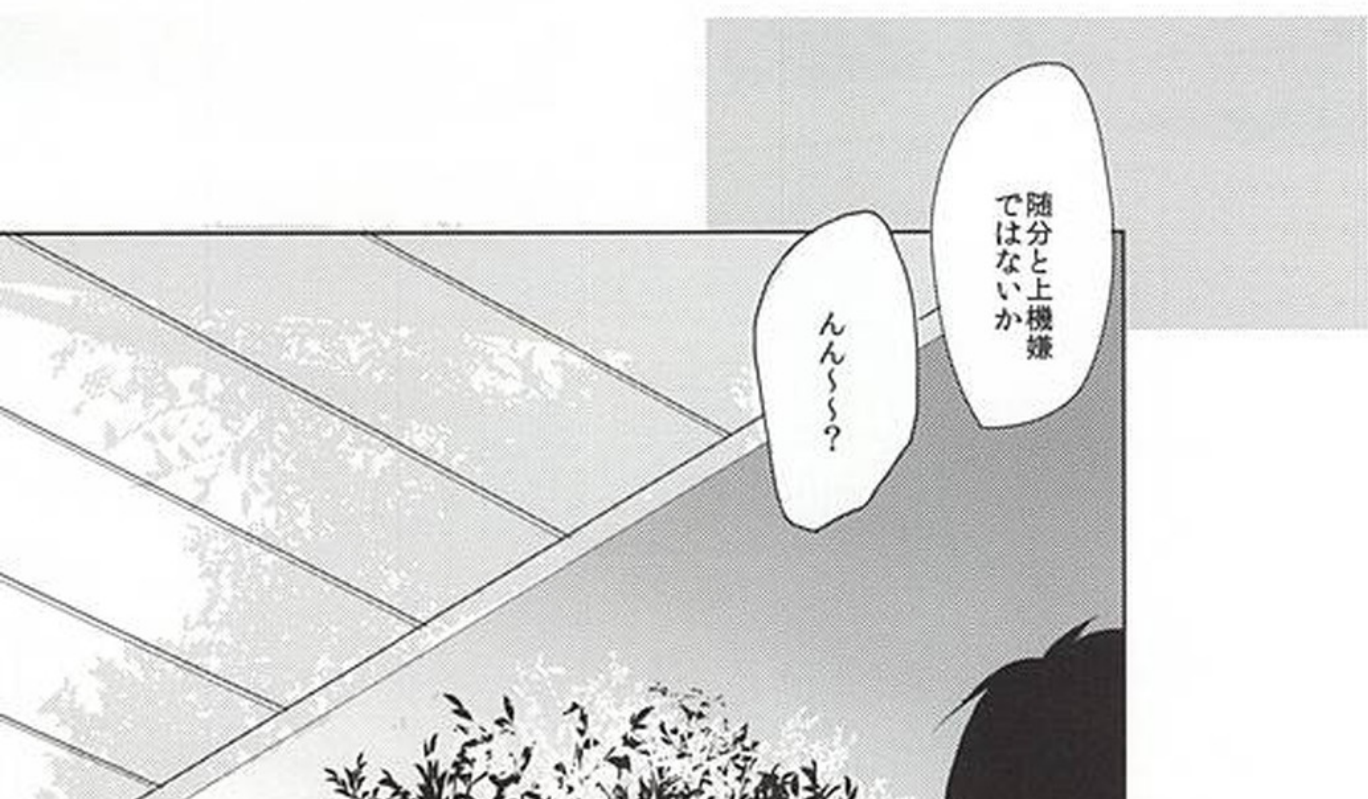
これ鶴や
部屋に行くぞ？

そうかそうか

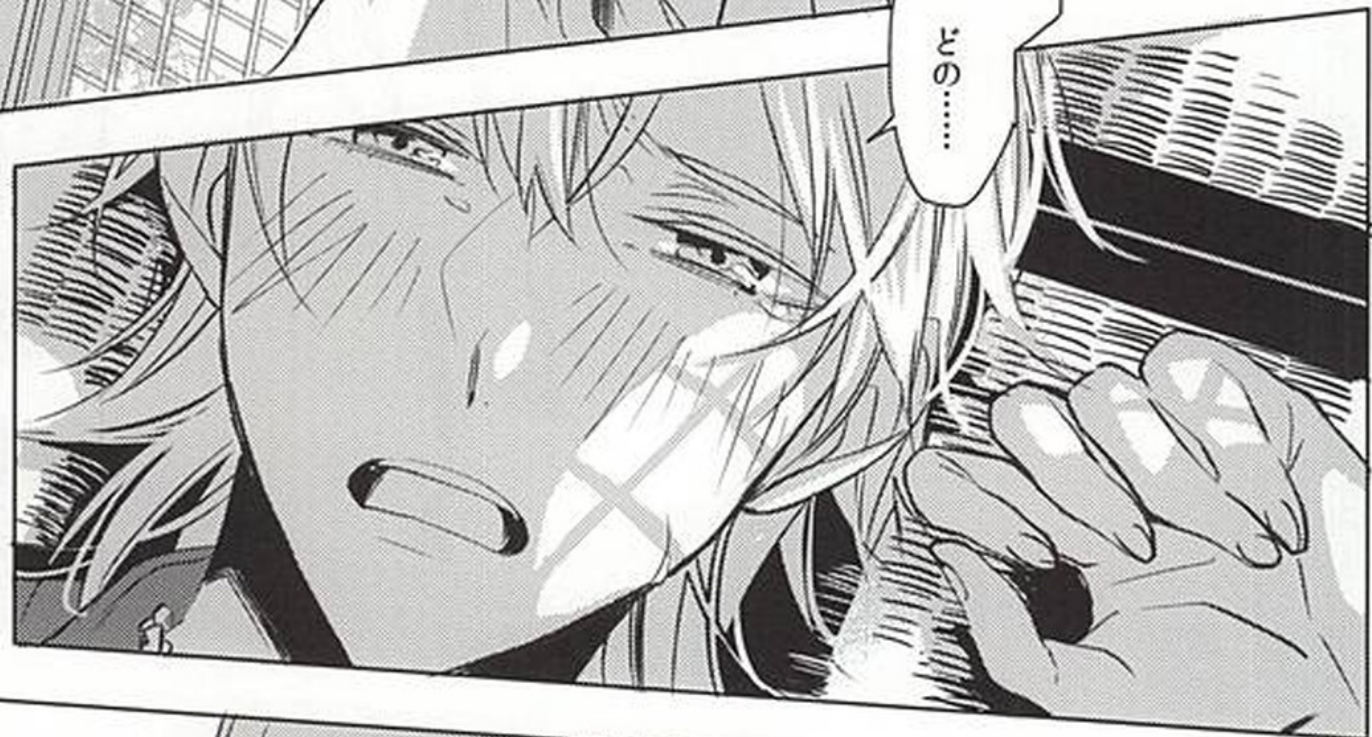
あいわかった
引き受けよう

……
おぬしら

気遣い
すまん







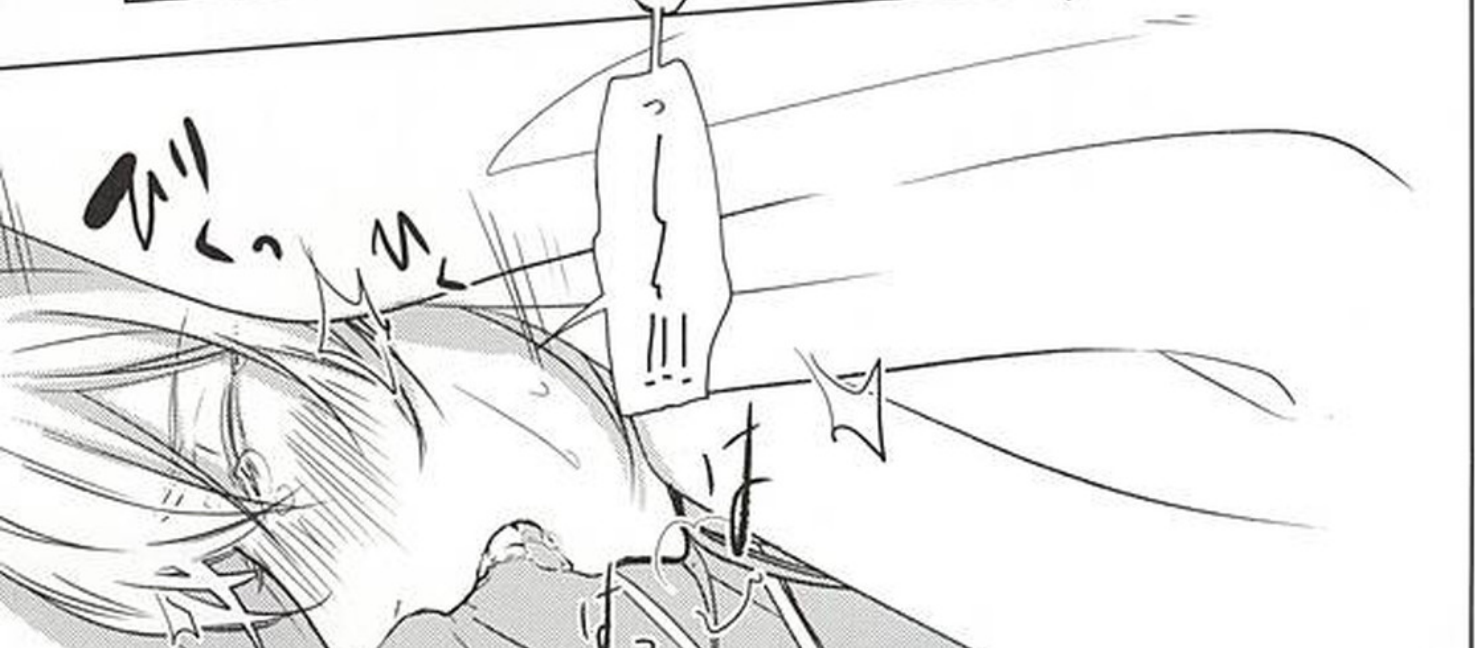














痛っ……!!

やだやだ!

っ抜けよお……!
抜けっばあ

果たたか……
とんだ淫乱鶴だな

や……ああっ!!

動くぞう?



っ…
あまり締め付けて
くれるな…
痛い

あっ…

あ…

奥、やだ…っ

だめ…だ、あ…

あっ…あ

ひあ、あああっ…!!







纏わりつくような気怠さの中

己を守る砦が 崩れ去るのを感じた

零れ落ちるものを

必死に掴み

留めようとすらけども

